

事務事業名	国民健康保険医療費適正化事業	整理番号	23101-000
所 管	国保年金課 保険給付スタッフ		

**事務事業の位置付け**

期間	平成 年度 ~ 平成 年度	根拠法令・要綱等	国民健康保険法・御殿場市国民健康保険給付規則
基本計画における位置付け	基本政策	2-3 社会保障の充実	関連政策
	政策	2-3-1 保険・年金制度の維持	2-1-4 福祉・医療・保健などの連携 2-3-2 介護保険制度の充実

**事務事業の内容**

目的 (何のために)	適正な医療費支出を図る。
対象 (誰・何を)	国民健康保険被保険者
手段 (どのようなやり方で)	医療費支出の適正化を図るため、レセプトの点検及び返納金の徴収、第三者行為の調査等を強化するとともに、保険制度についての啓蒙や重複頻回受診者に対する指導、相談を強化する。
成果 (どのような状態にしたいか)	レセプトの点検及び返納金の徴収、第三者行為の調査を強化することにより、医療費の適正支出が図れる。
事務事業の背景・住民の意向	国保事業の健全運営のためには、安定した税収の確保とともに、被保険者の不正利得及び重複頻回受診の防止などへの積極的な取り組みを通じて医療費の適正支出を図ることが重要となっている。
見直し改善の経過	レセプト縦覧点検の実施。返納金の徴収及び第三者行為に係る救急出動記録調査。保健師による重複頻回受診者に対する訪問指導（必要以上の薬剤処方による影響指導）

**事務事業の実績・投入コスト**

年度	事務事業実績	投入コスト(千円)
平成16年度	レセプト内容点検及び資格確認点検、保健師による訪問指導 年間レセプト点検処理枚数 451, 274枚	<p>投入コスト(千円)</p> <p>■直接経費(上段) □人件費(下段)</p>
平成17年度	レセプト内容点検及び資格確認点検、保健師による訪問指導 年間レセプト点検処理枚数 466, 351枚	
平成18年度	レセプト内容点検及び資格確認点検、保健師による訪問指導 年間レセプト点検処理枚数 466, 535枚	

**評価指標**

<p>レセプト点検効果(千円)</p>	<p>納付額・返納額(千円)</p>	<p>1人当りの財政負担(円)</p>
---------------------	--------------------	---------------------

**事務事業の評価**

観点別・一次評価(担当部署の評価)		コメント	
観点別評価	必要性	医療費支出の適正化・健全化を図るためには、不正利得や第三者行為処理を的確に行うことはもちろんだが、健全な医療費支出の方策として、早期予防、早期受診、重複頻回受診指導などを計画化・事業化をして推進する必要がある。特に、当市の傾向として、高齢者ほど受診1回当たり医療費が平均より高額傾向があるので、早期受診・治療が必要と思われる。	今後の方向性
	有効性		継続
効率性	一次評価		
二次評価(行政評価委員会の評価)		コメント	今後の方向性
二次評価	B	医療費支出の適正化や不正利得の防止のため、レセプト点検等を引き続き進められたい。	継続

**改革プラン**

平成19年度からの対応	不正利得に対する返納金徴収事務については、国保資格喪失届出時における被保険者証回収の徹底を図るとともに、医療機関に対しては被保険者証の確認の徹底を依頼する。 特定健康診査等実施計画の策定及び国保ヘルスアップ事業の実施のため、国保年金課に保健師を1人配置したため、頻回受診者等の調査を適宜行えるようになった。
平成20年度以降の対応	資格喪失者による不正利得の返納金徴収事務や第三者行為調査・求償事務の推進を図り、増加するレセプトに対しては臨時職員4名での対応が困難になりつつあるので、引き続き職員の支援などで対応に努める。
改革により予想される成果	レセプト点検や求償・徴収事務を積極的に実施することにより、医療費の適正支出が図れる。